

授業科目

義肢学I (義手)

担当教員名 須田 裕紀、高橋 素彦、郷 貴博	対象学年	2	対象学科	義肢
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	○

授業の概要

上肢切断に関して、切断によって失う機能を学習し、現実に行われているリハビリテーションについて、プログラムや具体的なゴールの違い、リハビリテーションについて学習する。その後、義手について種類と基本的なしくみ、機能的利点と欠点などを整理して把握し、実習に備えて知識面を充実させる。

授業の目的

上肢切断に関して、切断によって失う機能を理解するとともに、義手の種類と基本的構造、機能的利点と欠点などを理解する。

学習目標

1. 上肢切断に関して、切断によって失う機能を説明できる。
2. 義手を用いた上肢切断者のリハビリテーションについて説明できる。
3. 義手の種類と基本的なしくみについて説明できる。
4. ハーネス式能動義手について、しくみと特徴を説明できる。
5. 筋電義手について、しくみと特徴を説明できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション(切断原因、構成要素、製作の流れ、リハビリテーションの流れ)	講義	須田 裕紀、郷 貴博
2	切断レベルと義手の種類について	講義	高橋 素彦、郷 貴博
3	義手に用いられるソケットについて	講義	須田 裕紀、郷 貴博
4	義手を構成するパーツについて	講義	高橋 素彦、郷 貴博
5	能動義手の構成と機能について	講義	須田 裕紀、郷 貴博
6	筋電義手の構成と機能について	講義	高橋 素彦、郷 貴博
7	上腕義手の構成と機能について	講義	須田 裕紀、郷 貴博
8	義手を用いたリハビリテーションについて	講義	須田 裕紀、郷 貴博

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	切断と義肢 第2版	澤村誠志	医歯薬出版株式会社	2016年	7,000円+税	
	最新 義肢装具ハンドブック	編集 三上真弘、飛松好子、大石暁一	全日本病院出版会	2007年	7,000円+税	
	義肢学 第3版	日本義肢装具学会/監修、澤村誠志/編	医歯薬出版株式会社	2015年	8,600円+税	
	義肢製作マニュアル	日本義肢装具士協会/監修、田澤英二/著 他	医歯薬出版株式会社	2010年	7,600円+税	
参考書						
その他の資料						

評価方法

小テスト（30%）最終試験（70%）から評価する。

履修上の留意点

欠席が時間数の1/3を超えた場合、単位認定資格を失う。遅刻2回で1回の欠席とする。1回の欠席につき-5点、1回の遅刻で-3点、最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

月曜日から金曜日 L308(L305)（*メールにて確認してください）

連絡先

suda@nuhw.ac.jp

(motohiko-takahashi@nuhw.ac.jp)

(go@nuhw.ac.jp)